

期=日時、開催日、期間 所=場所 問=問合せ F=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申込み 開=開館時間 休=休館日

期日	項目	内容
7/30	講演会 異文化交流一創造の多様性 講演会	元福岡-ポルドー交換留学生ほか、4人のフランス人アーティストによる異文化交流についての講演と展覧会。期午後1時～3時 問九州産業大学(東区松香台2) ☎673-5588 F673-5611 料無料 申不要
8/1	夏休み子ども体験教室「玄界島の自然を楽しみましょう！」 講座・教室	玄界島の貴重な海の自然に触れ、環境の重要性について考えます。期午前8時半～午後4時 問集合はベイサイドプレイス博多(博多区築港本町) 問環境調整課 ☎733-5389 F733-5592 市内に住むか通学する小・中学生(保護者同伴) 定100人 料無料 申はがき(〒810-8620住所不要)かファクス、メール(k-chosei.EB@city.fukuoka.lg.jp)に参加者全員の応募事項と市外からの通学者はその旨書いて7月23日(必着)までに同課へ(1グループ1通)。
	生ごみたい肥を使った菜園講座 講座・教室	期8月1日(日)午後1時半～3時半 ②20日(休)午前10時～11時40分 問クリーンパーク・東部敷地内(東区蒲田1) 問循環生活研究所 ☎405-5217 F405-5951 市内に住む人 定各15人 料無料 申電話か往復はがき(〒811-0201東区三苫4-4-27)、ファクスに応募事項と希望日を書いて①7月25日②8月13日(必着)までに同研究所へ。
	初心者パークゴルフ教室 講座・教室	期午前9時～正午 問月隈パークゴルフ場(博多区月隈3) ☎・Fともに504-5333 定先着15人 料1,000円 申電話か来所で同施設へ。
8/2	親子スノーケリング教室と磯辺の学習会 講座・教室	期8月2日(日)、9日(日)午前9時～午後3時 問志賀島(東区勝馬) 問県スノーケリング協会 ☎285-1435 F894-1214 問小学3年～中学生と保護者(2人1組) 定各25組 ①1組5,000円 申ホームページ(www.fsa.gr.jp/)からダウンロードする所定の申込書を郵送かファクス、メール(msg@fsa.gr.jp)で7月21日(消印有効)までに同協会へ。
	医療講演会・交流会「膠原(こうげん)病の治療～ステロイド治療からどこまで進歩したか～」 講演会	講師は九州大学病院免疫・膠原病・感染症内科准教授の堀内孝彦氏。期午後1時～4時 問あいあいセンター(中央区長浜1) 問全国膠原病友の会福岡県支部・岩井 ☎・Fともに0947-45-8066・佐々木 ☎・Fともに092-741-3828 定先着120人 料無料 申電話で問合せ先へ。
	博多障がい者フレンドホームの催し 催し	問同ホーム ☎586-1360 F586-1397 【HAPPY RIDE夏フェスティバル】音楽ステージやフリーマーケットなど。期8月2日(日)午後2時半～7時 問南福岡特別支援学校(博多区西月隈5) 料無料 申不要。【そば道場】期8月2日(日)午前10時～午後1時半 問同ホーム(博多区西月隈5) 市内に住む障がい者、介助者、ボランティア 定10組 ①1人500円 申電話かファクス、来所で7月25日までに同ホームへ。【季節の外出く夏～納涼船でどんぶらこ～】期8月8日(日)午後6時～9時 問ベイサイドプレイス博多(博多区築港本町) 市内に住む障がい者、介助者10組、福祉に関心のある18歳以上のボランティア6人 ①1人1,200円(ボランティア参加者は1,000円) 申電話かファクス、来所で7月30日までに同ホームへ。



そば道場

期日	項目	内容
8/2	黒田家墓所の草刈りボランティア 催し	黒田如水・長政公が眠る崇福寺境内市指定史跡同墓所で、8月4日(火)の法要に先立ち草刈りを行います。参加希望者は除草道具を持参の上、現地集合。期午前9時～正午 問同墓所(博多区千代4) 問藤香会・中島 ☎・Fともに541-8268 料無料 申不要
	青年農業者との夏の交流会(ぶどう狩り) 催し	期正午～午後6時 問西区周辺(早良区役所集合) 問市青年農業者連絡会・石田 ☎090-3889-1108 F806-5958 ②20～35歳の独身女性 ③先着15人 料3,000円 申電話かファクス、メール(hi-ehc@ezweb.ne.jp)で7月26日までに同会へ。
8/3	心の病で悩んでいる家族のための講座 講座・教室	統合失調症について学びます。期8月3日(月)、9月7日(月)、10月5日(月)(全3回)午後1時半～3時半 問東区保健福祉センター健康課(東区箱崎2) ☎645-1079 F651-3844 定先着30人 料無料 申電話かファクスで同課へ。
	九州大谷短大生涯学習センター公開講座・アジアフォーカス映画講座 講座・教室	テーマは「アジア映画の見方」。期8月3日(月)～5日(水)(全3回)午後6時半～8時半 問アクロス福岡(中央区天神1) 問九州大谷短大生涯学習センター ☎0942-53-9899 F0942-53-9901 定先着50人 料6,000円 申はがき(〒833-0054筑後市蔵敷495-1)かファクスで7月27日(必着)までに同センターへ。
8/4	博多港開港記念ナイトクルーズ 催し	市営渡船「きんいん3」=写真=で博多湾一周クルーズ。海の中道での打ち上げ花火などのイベントあり。期午後7時半～8時半 問博多港振興協会 ☎271-1378 F282-4757 ③150人 料無料 申はがき(〒812-0031博多区沖浜町12-1)に代表者の応募事項と参加者全員の氏名、年齢を書いて7月22日(必着)までに同協会へ。ホームページ(www.port-of-hakata.or.jp/poh/)からも受け付け。当選者のみ通知。
8/17	福岡韓国語弁論大会出場者を募集 募集	期11月15日(日)午後2時～5時 問婦人会館(中央区舞鶴2) 問県日韓親善協会 ☎471-0904 F483-2677 問福岡都市圏に住むか通勤する韓国語学習者、韓国滞在1年以上の人、過去大会での最優秀賞、特別賞受賞者と、過去3回出場した人は除く 定15人 料無料 申電話で詳細を確認の上、所定の申込書を8月17日(必着)までに同協会へ。
8/18	小学生自然体験事業「自然とふれあおうin朝倉」 催し	木工体験や川遊び、寺内ダムのトンネル探検など。集合・解散は市役所。期午前7時半～午後5時半 問たかき清流館(朝倉市佐田)ほか 問福岡都市圏広域行政事業組合事務局 ☎733-5004 F733-5005 市内に住む小学5・6年生 定40人 料無料 申はがき(〒810-8620住所不要)かファクス、メール(fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp)に参加者全員の応募事項を書いて7月31日(必着)までに同事務局へ。
	くじらの会 催し	軽度肢体不自由児と家族の会。レクリエーションや料理教室など。期午前10時～正午 問あいあいセンター(中央区長浜1) ☎721-1611 F712-3573 問普通小・中学校に通う肢体不自由児と家族 定20人 料無料(材料費別) 申ファクスで8月13日までに同センターへ。




川辺で水遊び

催し そば栽培とそば打ち体験

休耕地を活用し、そばの種まきから収穫までを行い、そば打ちを体験。日程など詳細は当選者に通知。期8月中旬、9月中旬、10月下旬、来年1月中旬の平日(全4回)午前9時～正午 問西区今宿青木 問農業振興課 ☎711-4852 F714-4033 市内に住む人 定20人 料1,000円 申はがき(〒810-8620住所不要)か、ファクス、メール(n-shinko.AFFB@city.fukuoka.lg.jp)で7月24日(必着)までに同課へ。

募集 わじろで第九を歌おう！合唱団員を募集

9月から20回以上の練習を行い、来年3月20日(日)にオーケストラとともにベートーヴェン「交響曲第九番」を合唱。問練習はコミセンわじろ(東区和白丘1)ほか 問三苫公民館 ☎606-4511 F606-6602 市内に住む中学生以上 定先着150人 料一般10,000円、大学生5,000円、高校生以下無料 申はがき(〒811-0201東区三苫3-3-41)かファクスに応募事項と性別を書いて8月10日(必着)までに同公民館へ。



九州電力からの
お知らせ

台風時の停電に備えましょう!

広告

● 台風時の停電情報をチェック!

台風による停電時には、電話がつながりにくくなる場合があります。停電情報は右記のホームページでもご確認いただけます。

※台風等非常災害以外の突発的な停電に際しましては、停電情報はご確認いただけません。

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>


パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>

九州電力 「九州電力」で検索してください。

● 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。詳しくは、左記ホームページをご覧ください。九州電力の様々なイベントや省エネの情報などもお送りします。 [2次元コード]



● 停電への備え

停電時に必要なもの(例)

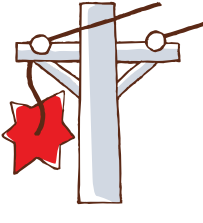
携帯ラジオ 懐中電灯 飲料水 乾電池


携帯電話の充電器(電池式) ため水(生活用水)

- 強風で飛ばされるおそれがある物は、あらかじめしっかり固定しましょう。
- 普段から分電盤(ブレーカー等)の位置を確認しておきましょう。通常、分電盤は玄関・台所・脱衣所・廊下等の上部に設置されています。

● 災害が起きたら

切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触れずにお近くの九州電力へご連絡ください。





九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。